30-32, Enoki-cho, Suita-city, Osaka, Japan, 564-0053 http://www.itwppfjapan.com/

<u>Devcon</u>.

最新改訂日 文書番号 2025/6/11 TDS-DV204712

Technical Data Sheet (TDS)

HRスーパー3000

概要

HRスーパー3000は、特殊なシリコンとエポキシのハイブリット樹脂で、蒸気配管や給油管の漏れ止め、熱交換器、ボイラー等の腐蝕部やクラックの補修など、高温箇所の補修に最適で、発泡することなく短時間で補修ができます。熱を受け続けた場合にも劣化は少なく、付属のガラステープ(ガラスクロス)を併用することで強度が更にアップします。

製品特長

溶接ができない、火気の使えない箇所での使用に最適。 熱老化しにくく、長期耐久性に優れる。 金属に対して、強力な接着力。

高温な状態でも、十分な剛性を保つ。(ガラステープを併用) 高温の補修で発泡することなく数秒から数分で硬化する。

主な用途

熱の掛かるパイプ、バルブ、フランジの漏れ止め。 各種機械装置の亀裂や巣穴の充填及び肉盛り。 スチーム配管、タンクの防蝕補修等。 エンジンブロックやクランクケース等の補修や補強。

適用材質

塗布可能な材質 金属全般 コンクリート 木材 セラミック 石材 注意を要する材質

プラスチック(PP, PE, シリコン, フッ素樹脂は接着不可) ゴム メッキ処理金属

保管

直射日光の当たらない、2~10℃の環境 下で保管下さい。

※10℃を超えた環境で長期保管すると固化してしまい使用できなくなる可能性が御座います。

物理的情報(硬化後性能は24℃x7日養生後測定)

項目	単位	物性値	備考		
色調(混合後)	-	灰色	目視		
混合比	重量比	1:1	-		
(A剤:B剤)	容積比	1:1	-		
性状(混合後)	-	パテ状	目視		
可使時間	分	5	-		
硬化時間	時間	4	-		
耐熱温度	°C	300	最高		
)	200 - 220	連続		
比重	-	2.3	JIS K 7112		
圧縮強さ*	MPa	88 - 98	JIS K 7181		
曲げ強さ*	MPa	127 - 137	JIS K 7171		
引張強さ*	MPa	59 - 64	JIS K 7161		
硬さ	ショアD	89	-		
引張剪断接着強さ	MDa	12 - 15	JIS K 6850		
71放労的技権 独C	MPa	20 - 25**)13 N 003U		

上記物性データは弊社試験室内での取得データで有り、保証値では御座いません。 *付属のガラステープ併用の場合

耐薬品性

米品性				
薬品	×	Δ	0	0
塩酸 10%			•	
塩酸 36%	•			
硫酸 10%			•	
硫酸 50%	•			
硝酸 10%	•			
リン酸 10%			•	
酢酸 10%		•		
酢酸エチル	•			
メタノール		•		
イソプロパノール			•	
水酸化ナトリウム 10%	•			
トルエン				•
アセトン	•			
無鉛ガソリン				•
灯油				•
ミネラルスピリット				•
水道水				•
耐薬品性け室温7日間硬化養生	<i>t</i> −≣†	監休を	.22°C∨	30 FI

耐薬品性は室温7日間硬化養生した試験体を23℃x30日間浸漬して評価

製品情報

	製品番号 荷姿(重量及び容積)		個別重量			塗布可能面積			
	DV204712		0.5 kg	0.22 L	主:	0.25 kg	硬:	0.25 kg	0.22 m ² /set (@1mmt)
	製品ライフ					消	坊法		
ĺ	製造後未開封で	12 ヶ月	A: 指定	可燃物(可燃性	固体類)		B: 指	旨定可燃物(可	燃性固体類)

^{**}付属の耐熱プライマー併用の場合

30-32, Enoki-cho, Suita-city, Osaka, Japan, 564-0053 http://www.itwppfjapan.com/

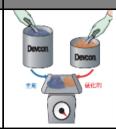


基本的な補修法

1.700%

1. ケレン処理(粗めのざらつきをつける処理)

デブコンを塗布する表面は全て乾燥させ、きれいに汚れを落とすことが必要です。塗装、錆、メッキなどはショット・ブラスト又は目の粗い研磨工具(ヤスリ、#40サンドペーパーなど)でケレン処理を行います。



4. 計量

主剤と硬化剤を混合比率(重量比)に従って 正確に秤で計量します。

※本説明書やカタログには容積比が表示してありますが、計量誤差が生じ、硬化にムラが出易いので、なるべく秤を用いて重量比で計量して下さい。 ※※樹脂分が分離している場合も御座いますが、その際は使用前に一様に混合ください。

2. 脱脂処理



ケレン処理が終了したら、速やかに脱脂処理を行います。油やその他異物はたいてい表面下に染み込んでいるので、アセトン、MEK(メチルエチルケトン)など揮発性の高い溶剤を用いて脱脂処理を行って下さい。 ※脱脂溶剤の販売は行っておりません。



5. 混合

平らな板や厚紙の上に取り出し、パテナイフやヘラなどで混合します。混ぜ残しのないように、均一になるまでしっかりと混合して下さい。

※冬期など低温下では固くなって混ぜにくくなります。その時は使用前に主剤を温めておくと混ぜやすくなります(目安:20~25℃)。

3. プライマー塗布

必要に応じ、プライマー処理を施して下さい。 高温時接着性及び耐水接着性を向上させる目的:耐熱プライマー

※耐熱プライマーは同梱されております。



6. 塗布

パテナイフやヘラなどで、補修する部分の上、 及び周辺に厚めに塗り広げます。

冬期など気温が低いと硬化時間が長くなります。投光器や工業用ドライヤーなどで加温することで、硬化を促進可能です。

6'. 塗布(ガラステープ併用時)



ガラステープを併用することで、強度が更に アップします。

補修箇所にガラステープを巻きつけながら、 HRスーパー3000を含浸させるように塗りつけ ます。

使用上の注意

火気厳禁を励行して下さい。

皮膚には付けないように、保護手袋、前掛け等を着用する。また、作業着、手袋等に付着したまま着用しないで下さい。 蒸気の吸入は避け、取扱う作業場所には局所排気装置を設けて下さい。

夏場、汗をかくような時は、皮膚から吸収しやすいので、特に充分に換気し、顔等露出部分に保護クリームを塗ったり、 長袖を着用し、蒸気に直接触れないようにして下さい。

一度に多量の材料を混合した場合、急激な発熱を生じる場合がありますので、注意して下さい。

混合後重量が数g程度の微小混合の場合、硬化にムラが出易くなりますので、注意して下さい。

可使時間、硬化時間は使用環境温度及び塗布厚みに影響を受けますので注意して下さい。

長期間の強酸や有機溶剤への浸漬は推奨しておりません。

使用時以外はキャップをしっかりと閉め、子供の手の届かない、直射日光の当たらない2-10℃の場所で保管して下さい。

廃棄の際は全て硬化させ、廃棄物業者に正規の方法で委託して処分して下さい。

その他注意事項についてはSDSを参照し、順守して下さい。

製造·販売元

株式会社ITWパフォーマンスポリマーズ&フルイズジャパン

〒564-0053 大阪府吹田市江の木町30-32

TEL: 06-6330-7118代 技術サービスフリーダイヤル: 0120-03-4880 FAX: 06-6330-7083